

- メディア掲載情報/  
ひのはら観光情報=2面
- 6歳になったら机を作ろう/  
現場だより=3面
- 今年度のスケジュール/  
お知らせ=4面

山仕事の合間に更新  
「社員ブログ」  
「青木ブログ」  
「新人ブログ」

東京チェーンソーズ公式サイト  
のトップの右バナーをクリック！  
Facebookでも随時お知らせして  
います

# 美林通信

東京美林倶楽部会員限定、年に一度のニューズレター

発行：株式会社 東京チェーンソーズ  
東京都西多摩郡檜原村654  
電話：042-588-5613

2019年 6月  
Vol.4

- 【今年度のスケジュール】
- 7/27土・28日 第1～4期【下草刈り】
  - 8/17土 第5期【下草刈り】
- ※下草刈りイベントにつきましては、他の日程に振り替えることは出来ません。ご参加いただけない場合はスタッフがしっかりと下草刈りを代行させていただきます。
- ※各イベントの申し込み等については、近くなりましたらメールでご連絡、また、ホームページでもご案内をいたします。どうぞお楽しみにお待ちしております！
- 【その他のイベント予定】
- 6/22土・7/27土・8/24土  
6歳になったら机を作ろう！  
机作り体験 in 檜原村
  - ※お申込みは情報サイト「いこーよ」より
  - 7/20土・8/10土・10/12土  
檜原都民の森ツリークライミング
  - ※お申込みは「東京都檜原都民の森」より
  - 8/3土～4日  
森林づくり親子体験キャンプ
  - ※お申込みは「都林研事務局」より
  - 8/17土・18日 木育キャラバン in 檜原村  
(弘沢の滝ふるさと夏まつりと同時開催)
  - ※各イベントの詳細については東京チェーンソーズHPやフェイスブックページにて順次アップしていきます！

## 「冬の感謝祭 & 第5期現地見学会」を開催

平成31年2月3日に、第1期から第4期の会員様と第5期に入会を希望される方を対象として「冬の感謝祭 & 第5期現地見学会」を開催しました。

当日は70名を超える参加者にお集まり頂き、山に入って自分の植えた木の成長を確認したり、登降機を使用した枝打ちのデモンストレーションの見学や、スタッフがチェーンソーで伐った木を、参加者皆でロープで引っ張り倒したりなど体験して頂きました。

お昼はバーベキュー演出家である日本バーベキュー協会上級インストラクターの金子明弘さんをお招きして極上のバーベキューやスタッフ特製カレーライスに舌鼓。

午後からは焚き火を囲みながら、普段森デリバリーで実施している、ヘラやスプーン2種類、ぶんぶんゴマのワークシヨップを開催しました。子どもたちも焚き火でマシマロを焼いたり、コアを飲んだり楽しんで



でもらえたようです。数日前に降った雪は残っていましたが、暖かな日差しに包まれた穏やかな1日となりました。

今後とも会員様に満足して頂けるイベントを企画・開催していきますので、ぜひ苗木の成長を確認しに次回もたくさんのご参加をお待ちしています。

### Information

#### 1 年会費のご入金について (対象：正規会員)

年会費は一口につき1000円です。まだお振込みがお済みでない正規会員様は、お早めにお手続きくださいますようよろしくお願いいたします。また、残りの年会費をまとめてお支払いいただくことも可能です。同封しております別紙ご案内をあわせてご参照ください。恐れ入りますが振込手数料は会員様にてご負担ください。

■ゆうちょ銀行(店番019) 当座 口座番号：0451449  
名 義：カ) トウキョウチェーンソーズ

※ゆうちょ銀行口座をお持ちの方は電信振替がお得です。<記号：00150-6 番号：451449>  
※ゆうちょ銀行口座をお持ちでない方は同封の「払込取扱票」のご利用が便利です。(窓口130円、ATM80円)

ご不明な点がございましたら事務局までご連絡ください。

### Information

#### 2 会員規約改定について

会員規約について、令和元年5月1日より以下を改定いたしました。詳細はホームページをご覧ください。

- 第7条 (任意退会)
- ・年会費の返還について
  - ・返還金の振込手数料について

### Information

#### 4 食害について

今年は初めて「鹿」や「ウサギ」による食害が出てしまいました。山に住む獣にとって食料の少ない冬場、苗木の芽は貴重な食料となってしまいます。自然の事ですから仕方ないのかもしれませんが、何とか共存できるように対策を考えております。

### Information

#### 3 第6期 新規入会を受付中

事務局では、2020年4月にスタートする第6期の新規会員様を限定で30組募集中です。お知り合いでご興味おありの方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介いただければと思います。また、追加のご入会も大歓迎です。入会案内のパンフレットがご入り用の場合は事務局までお知らせください。



#### 【第5期植え付け開始】

東京美林倶楽部も2015年のスタートから5年目を迎え、今年も4月から第5期会員様の植え付けイベントが始まりました。

新しく25組の会員様に加わり、会員様とご家族等あわせて約90名の方にご参加頂きました。

第5期からは第4期までの会員様が植え付けした弘沢の滝駐車場上の場所ではなく、新たに新設されたフィールド(今までの場所から車で10分ほど進んだ場所)での初の植付けとなりました。

昨年からは重機を入れる作業道を作り、間伐をして、木を搬出し、地拵え、会員様が安全に植え付けできるように歩道や階段を作り準備してきたフィールドです。会員様のたくさんの笑顔と笑い声を聞くと、過酷だった作業も報われる瞬間です。

※お陰様で第5期までの5年間で230組の会員様にご加入頂きました。

# メディア掲載情報



2018年5月～2019年4月

今年も新聞・テレビ・雑誌など各種メディアで取り上げられることの多い1年でした。その中から、主なものをいくつかご紹介します。

■「おはよう日本」  
(3月4日放送)  
番組内の人気コーナー「朝ごはんの現場」に代表・青木が奥様と登場。慣れないカメラの前での食事に若干照れながらの撮影となりました。「いつもどおり美味しい」と青木。取材はその後、東京美林倶楽部の「感謝祭&見学会」(一面参照)へ移動。多くの参加者で賑わう会の様子も紹介されました。

■朝日新聞出版「プレジデント」  
(5月14日号)  
田原総一朗さんの「次代への遺言」に青木が登場。東京農大・探検部から、東京美林倶楽部、トイビレッジまでと話題は多岐に。とくに美林の活動については、田原さんから「ぜひ頑張ってください」とエールをいただきました。

■その伐採を見守った佐田の一言を紹介しました。「切り株は木こりの名刺だから」。切り株を見ると、伐った人の意図や技術が一目で分かるということです。

と弟子」に佐田と城定が登場。のちに美林5期の活動エリアとなる場所での伐採を披露しました。撮影は林内にストロボを持ち込んだの本格的なもの。これからチェンソーで伐採する城定には、いつも以上の緊張だったかもしれませぬ。



いつもの食卓での朝食シーン。いつもどおりの会話を、どのリクエストだったが、難しかった様子



師匠・佐田(左)と弟子・城定。カメラに笑顔を向けて、和やかな雰囲気

■小峰書店「キャリア教育に活る! 仕事ファイル⑩山の仕事」  
小学校高学年以上が対象となる職業本に伏見が登場。内容は自身の中学時代の生活や職場体験から現在の仕事のことまで。  
中学時代はソフトテニス部に所属。あまり熱心な部員ではなかったそうです。一方学習面では積極的に発言するタイプで、成績も良い方で、学級委員にもなったとのこと。木こりというと肉体派のイメージがあるかもしれませんが、意外と? 頭脳派の一面もあるのです。  
学校や自治体の図書館で閲覧できますので機会がありましたらご高覧ください。

## 「6歳になったら机を作ろう!」 机作り体験 in 東京(檜原村)

【親子で作ろう! 特別な思い出がいっぱいの学習机】  
弊社では、今年から新たに森デリバリーの一環として「6歳になったら机を作ろう!」というイベントを開催しています。材料となる木材は全て檜原村で伐採されたスギを使用。



のこぎり・ドリル・ハンマーなどを使って、親子で力を合わせて木材を加工し、組み立て約3時間の工程は、お子様にとってかなりの作業量があり、自分でがんばって作った達成感も味わえます。また、お父さんお母さんと協力して作るの

学習机が家族の思い出の品にもなります。ずっと使う大切なものだからこそ、特別な思い出がいっぱいの机を作ってみませんか?  
開催については、東京チェンソーズのホームページやフェイスブックページで随時発信していきますので、ぜひチェックしてみてください。



※次回開催  
6月22日(土)  
10時30分～13時30分  
東京都西多摩郡檜原村  
小沢コミュニティセンターにて開催

ご予約は子どもとお出かけ情報サイト「いこよ」よりお申込み頂けます。

「こころ」  
<http://ko-yo.net/events/163064>



### 【ひのほら観光情報】

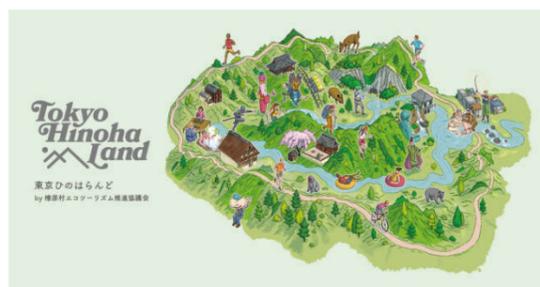
檜原村に在勤ならではのオススメスポットや穴場情報?をお伝えするこのコーナーですが、今回は昨年檜原村が主体となって新設したサイト「東京ひのほらんど」をご紹介します。

#### ■「東京ひのほらんど」とは

檜原村エコツーリズム推進協議会のサイトです。村内で体験・参加できるエコツアーの情報をまとめてチェックできる、とても便利なサイトです。

- 檜原村エコツーリズム基本方針
- 1. 村の生物多様性豊かな自然を守り育てる
- 2. 村の文化歴史を伝え活かす
- 3. 村の観光産業を興す

■春には「山菜採り」や「お茶摘み体験」、夏には「トラックチューブで溪流下り」や「秘密の滝で禊体験」、秋には「山里の廃校巡りと秘湯の旅」、冬には「おはあちゃん」と作る正月飾り」などなど、四季折々の檜原村ならではの体験ができます。



弊社スタッフの木田もエコツアーガイドとして登録されていますので、ツアーによって木田のガイドを受けることも出来るかもしれません。  
東京ひのほらんど  
<http://hinohaland.tokyo>

### 【現場だより】

必要なものは自分で作る。山仕事の先輩たちはみんな手作りの名人です。モノの無い時代に育った人たちは創意工夫に富んでいて、あつという間になんでも作り出してしまいます。ヨキ(斧)の力バ(柄)、工具入れなどは基本中の基本。荷あげに使う大きな力ゴを竹で編んだり、背負子まで自作します。木の伐倒で必要なクサビが足りなくなると困った時に、その場ですぐに樫のクサビを作ってもらって助けてもらったことも。

この仕事を始めると、まずは「自分で作れないかな」と考えた癖がついてしまいます。弊社の社員でも、積み木のおもちゃを子どもの誕生日祝いに作ったものがいれば、丸太を挽いた板で食卓を作ったり。自宅を自分でリフォームしたのもあります。高価な品も良いかもしれませんが、世界にひとつだけ、思いのこもった手作りの品を大切に直しながら使っていくことも素敵ですね。



ちょうど社有林の土場では、この冬に伐採した直径1・5メートル超、樹齢200年ほどの杉の輪切りを天然乾燥にかけています。迫力満点。大人が上で寝そべられるサイズです。現場では、重い上に割れる恐れがあって容易に運びだせなかったため、即席でこしらえたソリに載せて、なんとか出せました。(いつか建つであろう)新事務所のテーブルになる予定です。お越しの際はぜひご覧になってください。